

コロナの健康二次被害を防ごう

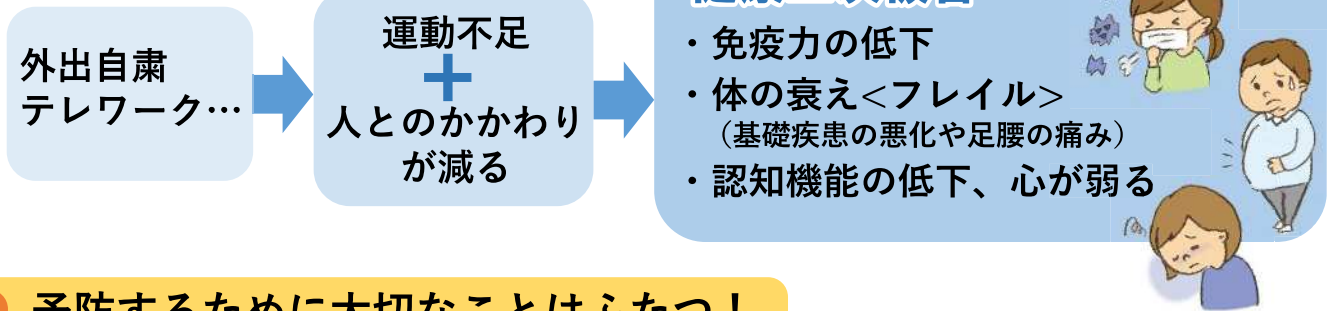


(監修) 筑波大学大学院教授・医学博士
久野 譜也 先生

< 運動実践編 >

● コロナの健康二次被害とは

新型コロナウイルスの影響で、外出を控えた結果、運動不足や人とのかかわりが減少し、別の病気のリスクが高まること。



● 予防するために大切なことはふたつ！

感染予防対策を
行いつつ

運動
(有酸素運動+
筋トレ)
する



人と交流
する



● 実践してみよう！

\ 運動+人との交流におすすめ! /

まき割りスクワットウォーク

有酸素運動

早歩き (10分以上)



<有酸素運動の効果>

- ・血流をよくして動脈硬化を防ぐ
- ・体脂肪を減らす

筋トレ

まき割りスクワット (3-5回)



<筋トレの効果>

- ・太りにくい体をつくる
- ・関節の痛みや寝たきりを予防する

※週に3回以上が目安

● まき割りスクワットのやり方



注意点

ひざがつま先より前に出ない



● 早歩き (10分以上)



<歩くときのポイント>

- ① 腕をしっかり振りながら
- ② 息が弾む程度のペースで
- ③ マスクをして会話をしながら笑顔で歩く



免疫力がアップ!

【企画・制作】健康二次被害防止コンソーシアム

「健康二次被害防止コンソーシアム」とは、医師・学者などの有識者、自治体、民間企業、個人の有志によって組成された組織です。

＼感染予防とともに健康にも目を向けて！／
コロナの「健康二次被害」を防ぎましょう



健康二次被害防止
 コンソーシアム 公式サイト

健康二次被害防止コンソーシアム事務局

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-9-1 11F
 TEL:03-6822-8927 E-mail:info@kenko-nijihigai.jp

【配布】

長野市役所地域包括ケア推進課